

「立山黒部アルペンきっぷ」の発売について

標高 3,000 メートル級の峰々が連なる北アルプスを貫いて、日本海沿岸の富山と信州の大大町間を結ぶ、全長約 90 キロにおよぶ壮大な「立山黒部アルペンルート」を、ロープウェイやトロッポバスなどを乗り継いで通り抜ける「立山黒部アルペンきっぷ」を今年も発売します。

アルペンルートに行くなら「立山黒部アルペンきっぷ」が便利です！

○アルペンルート内(富山～信濃大大町間)が、乗り降り自由(一部区間除く)です！

(注)アルペンルート区間の詳細は別紙をご覧ください。

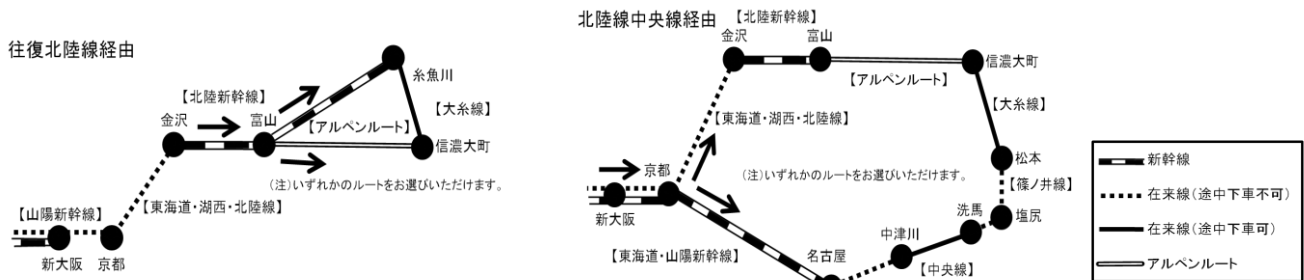
○アルペンルートとの往復に、特急列車及び東海道・山陽新幹線(発駅ごとに利用できる区間が異なります。)の普通車指定席がご利用になれます。また、往復北陸線経由では、金沢～富山間及び金沢～糸魚川間で、北陸線・中央線経由では金沢～富山間で、北陸新幹線〔はくたか〕〔つるぎ〕の普通車自由席がご利用になれます。

(注)東海道・山陽新幹線、特急列車の普通車指定席のご利用は片道あたりそれぞれ1回です。詳細は別紙をご覧ください。

○北陸線・中央線経由では、大糸線信濃大大町～松本間、中央線中津川～洗馬間、金沢駅で、往復北陸線経由では、大糸線信濃大大町～糸魚川間、金沢駅で途中下車ができます。

※上記区間内では、後戻りしない限り何度でも途中下車できます。

<きっぷのルート イメージ図>



・おねだん ※他の駅からのおねだんは、別紙をご覧ください。

【往復北陸線経由】

主な発駅	おとな	子ども	利用経路(逆ルートの設定もあります)
大阪市内	26,940円	13,420円	発駅～(東海道・湖西・北陸・北陸新幹線)～富山～アルペンルート～信濃大大町～(大糸線)～糸魚川～(北陸新幹線・北陸・湖西・東海道線)～発駅
岡山	34,020円	16,960円	
広島市内	38,850円	19,380円	

※岡山発、広島市内発は発駅～新大阪間で山陽新幹線の普通車指定席を片道あたり1回ご利用になれます。

【北陸線・中央線経由】

主な発駅	おとな	子ども	利用経路(逆ルートの設定もあります)
大阪市内	29,600円	14,740円	発駅～(東海道・湖西・北陸・北陸新幹線)～富山～アルペンルート～信濃大大町～(大糸線・篠ノ井・中央線)～名古屋～(東海道・山陽新幹線)～発駅
岡山	38,010円	18,960円	
広島市内	42,720円	21,310円	

※北陸線経由時、岡山発、広島市内発は発駅～新大阪間で山陽新幹線の普通車指定席を片道あたり1回ご利用になれます。
※中央線経由時、発着駅～名古屋間の東海道・山陽新幹線の普通車指定席が片道あたり1回ご利用になれます。

・ご利用期間:2023年4月15日(土)～2023年11月30日(木)

※ただし、4月27日～5月6日、8月10日～19日はご利用になれません。

・発売期間:2023年4月1日(土)～2023年11月23日(木・祝)

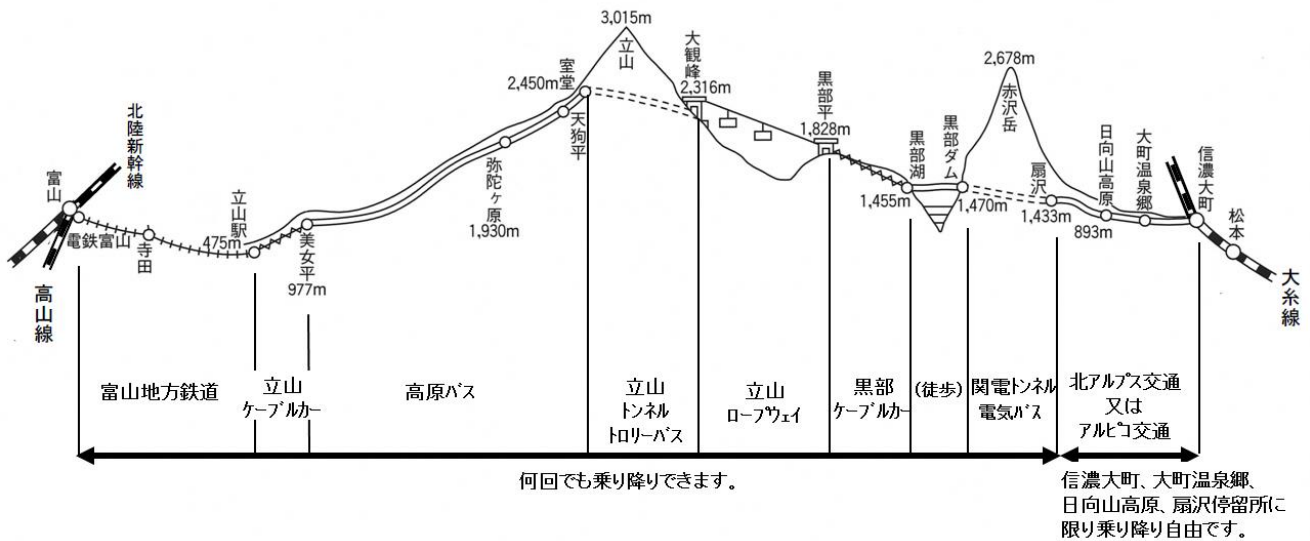
・有効期間:8日間 ※ただし、上記のご利用になれない期間にかかる場合でも延長はいたしません。

・発売箇所:このきっぷの出発駅及びその周辺の【JRの主な駅及び主な旅行会社】

※きっぷの詳細は別紙をご覧ください。

商品概要

【立山黒部アルペンルート】



1. 商品名 「立山黒部アルペンきっぷ」
2. ご利用期間 2023年4月15日(土)～2023年11月30日(木)
 ※ 11月23日(木・祝)利用開始分まで。
 ※ ただし、4月27日～5月6日、8月10日～19日はご利用になれません。
3. 発売期間 2023年4月1日(土)～2023年11月23日(木・祝)
4. 有効期間 8日間 ※ ただし、上記のご利用になれない期間にかかる場合でも延長はいたしません。
5. 設定区間及びおねだん

<京阪神・山陽地区から>

【往復北陸線経由】

発駅	おねだん		利用経路 (逆ルートの設定もあります)
	おとな	子ども	
京都市内	25,890円	12,900円	発駅～(東海道・湖西・北陸・北陸新幹線)～富山～アルペンルート～信濃大町～(大系線)～糸魚川～(北陸新幹線・北陸・湖西・東海道線)～発駅 ※姫路発、岡山発、広島市内発は発駅～新大阪間で山陽新幹線の普通車指定席を往路・復路それぞれ1回ご利用になれます。
大阪市内	26,940円	13,420円	
神戸市内	27,670円	13,790円	
姫路	31,090円	15,500円	
岡山	34,020円	16,960円	
広島市内	38,850円	19,380円	

【北陸線・中央線経由】

発駅	おねだん		利用経路 (逆ルートの設定もあります)
	おとな	子ども	
京都市内	28,450円	14,170円	発駅～(東海道・湖西・北陸・北陸新幹線)～富山～アルペンルート～信濃大町～(大系・篠ノ井・中央線)～名古屋～(東海道・山陽新幹線)～発駅 ※北陸線経由時、姫路発、岡山発、広島市内発は発駅～新大阪間で山陽新幹線の普通車指定席を往路・復路それぞれ1回ご利用になれます。 ※中央線経由時、発駅～名古屋間の東海道・山陽新幹線の普通車指定席が往路・復路それぞれ1回ご利用になれます。
大阪市内	29,600円	14,740円	
神戸市内	31,390円	15,640円	
姫路	34,450円	17,180円	
岡山	38,010円	18,960円	
広島市内	42,720円	21,310円	

6. 発売箇所

このきっぷの出発駅及びその周辺の【JRの主な駅及び主な旅行会社の支店又は営業所】

7. きっぷの効力

【往復北陸線経由タイプ】

- ・アルペンルートまでの往路及び復路で、特急列車の普通車指定席を片道1回ご利用になれます。普通車指定席を利用した区間以外は普通車自由席をご利用になれます。ただし、新大阪～京都間の東海道新幹線のご利用はできません。なお、金沢～富山間及び金沢～糸魚川間は北陸新幹線〔はくたか〕〔つるぎ〕の普通車自由席がご利用になれます。
- ・姫路、岡山及び広島市内発に限り、往路及び復路で発駅～新大阪間の山陽新幹線の普通車指定席が片道1回ご利用になれます（神戸市内、大阪市内及び京都市内発では、山陽新幹線をご利用になれません。）
- ・大系線信濃大町～糸魚川間、北陸線金沢駅に限り途中下車できます。区間を後戻りしない限り何度でも途中下車できます。

【北陸線・中央線経由タイプ】

- ・アルペンルートまでの往路及び復路で、特急列車の普通車指定席を片道1回ご利用になれます（松本・塩尻での乗継の場合も同様となります）。普通車指定席を利用した区間以外は普通車自由席をご利用になれます。なお、金沢～富山間は北陸新幹線〔はくたか〕〔つるぎ〕の普通車自由席がご利用になれます（IRいしかわ鉄道、あいの風とやま鉄道はご利用になれません）。
- ・北陸線を経由する場合、姫路、岡山及び広島市内発に限り、往路及び復路で発駅～新大阪間の山陽新幹線の普通車指定席が片道1回ご利用になれます（神戸市内・大阪市内及び京都市内発のきっぷでは山陽新幹線はご利用になれません。）なお、新大阪～京都間は東海道新幹線のご利用はできません。
- ・中央線を経由する場合、往路及び復路で発駅～名古屋間の東海道・山陽新幹線の普通車指定席が片道1回ご利用になれます。
- ・大系線信濃大町～松本間、中央線中津川～洗馬間、北陸線金沢駅に限り途中下車できます。いずれの区間も後戻りしない限り何度でも途中下車できます。

【両経由タイプに共通する効力】

- ・いずれのタイプもアルペンルート内（富山～信濃大町間）はご乗車方向を問わず何度でも乗り降り自由です。ただし、扇沢～信濃大町間のバスは扇沢、日向山高原、大町温泉郷、信濃大町停留所に限り乗り降り自由です。
※11月11日～30日の期間、美女平～室堂の路線バスは、美女平、室堂以外のバス停には停車しません。
※富山地方鉄道線は電鉄富山～立山間（特急・普通列車の普通車自由席）がご乗車方向を問わず何度でも乗り降り自由です。寺田～宇奈月温泉間はご利用になれません。
- ・指定席をご利用いただく場合は、きっぷ購入時に「ゆき」の特急列車の普通車指定席をご予約ください。「かえり」の列車は、きっぷ購入時またはお持ちのきっぷの有効期間内に、このきっぷの出発駅及びその周辺駅またはアルペンルートを抜けた先のJRの主な駅でお申し出ください（このきっぷは指定席券売機で指定席をご予約いただけません）。
- ・塩尻～南小谷間は、全車指定席の特急「あずさ号」等も普通車指定席をご利用できます。なお、「あずさ号」等の指定席をご利用いただいた場合でも指定席の利用の回数には含まれません。
- ・タイプごとに定められた区間以外での途中下車はできません。
- ・きっぷ券面に記載された発着駅（自動改札機設置駅に限りです）、及び新幹線と在来線の乗換改札口においては、自動改札機をご利用になれます。途中下車駅においては、係員のいる通路をご利用ください。
- ・有効期間の開始日は、未使用で指定列車の出発時刻前まで1回に限り変更できます。
- ・乗車列車の変更（1回に限る）を除き、設定区間の変更など、きっぷの変更はできません。
- ・乗継割引など他の割引との併用はできません。また、各種割引証の適用はいたしません。
- ・未使用かつ有効期間内（指定した列車の出発時刻前）に限り、所定の手数料をいただいて、発売箇所で払い戻しいたします。

【その他ご不明な点は、発売箇所の係員におたずねください。】